



みどりの風

公益財団法人
 奈良市生涯学習財団 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 上田 善紀
 発行日 平成28年6月24日(金) 第3号

こんな事業をしました

〜茶芽っ子クラブ〜

キッズビクスを楽しみました

「骨がぜんぶおれたあ」

小学生を対象とした参加型体験活動を取り入れたキッズ教室です。小学2年生から5年生まで13人の子どもたちが年間6回のイベントを楽しみます。

第1回目となった6月11日(出)、音楽に合わせて簡単なステップでリズムを取りながら踊るダンス、キッズビクスを楽しみました。講師を務めたのは、スポーツフィットネス協会公認インストラクターの山本三歌代さん。幼児や小学生を対象としたリズム体操や親子体操の指導で大活躍中のインストラクターです。



見本を示すインストラクター

山本三歌代さん

*梅の甲子級の指導も

*茶芽っ子クラブへの参加は、今からでも受け付けています。また、興味あるイベントだけの参加でもかまいません。

■尾上 崇和 (しょうや)くん (5年) … 終わって汗がダラダラ、楽しかった。

■西浦 爽 (みず)さん・大谷 綾乃さん (3年) … ぜんぶおれたあが楽しかった。

■小西 捷斗 (はやと)くん (3年) … 骨がぜんぶおれたあが楽しかった。



「ぜんぶおれたあ、たのしかったあ」



↑ ブリッジをする南 大和さんと 尾上 崇和くん



↓ 股裂(またさき)じゃんけんをする

井岡 悠人くんと 西浦 永弥子さん

第2回目の企画は、7月16日(出)、「竹細工とそとめん流し」を楽しみます。

こんな事業をしました

〜梅の実取りと梅干作り〜

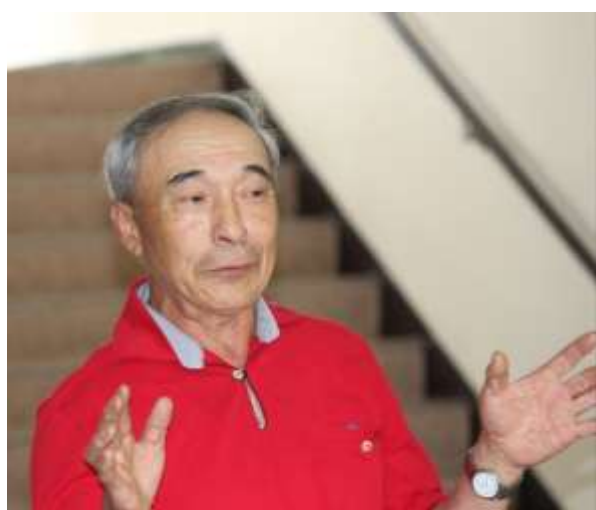
1時間で80kg収穫



4月末の「竹の子掘りと山菜採り」に引き続き、地域の特色を生かした体験型事業「アクティブシニア農業体験事業 フチ田舎暮らし」の第2弾として、市街地より集まった16人の参加者が「梅の実取りと梅干作り」を楽しみました。

全体的に不作の年となった申梅(さるうめ)の今回、東田 知子さん、石井 安久さんの好意でたわわに実った黄熟梅を提供していただきました。

「梅干し名人」の徳家 眞さんから、月ヶ瀬の梅の歴史や烏梅などについての地元ならではのミニ知識を教わったあと、さくさく梅林に…。1時間あまりで80kgの青梅を収穫しました。



楽しい話で盛り上げる徳家 眞さん

月ヶ瀬薫風

月ヶ瀬の人ならだれもが知っている尾山代遺跡を私は知りませんでした。

した。調べるにつれて、古代人の熱い息吹を感じてきました。平城京の杣山があったんですね。杣とは、宮廷や大寺院の造営に欠かせない立派な木材を供給する山のこと。月ヶ瀬の木材が平城京を築く一翼を担っていました。▼平城京に巨木を届けた帰り、杣人たちは平城京内にあるマーケット「東の市」でどんな地元特産品と交換して土器などの日用品を手に入れたのでしょうか。尾山代遺跡の横を通るたびに、そんな楽しい想像をしています。▼平城京の造営に、古代の月ヶ瀬びとと原木が関わっていたなんて誇らしいではありませんか。

まるまる1日デイキャンプ

in 柳生



東部5館が協同した子ども向け事業で、各地区

を持ち回り会場としてキャンプを楽しみます。今回は、剣豪の里、柳生。めったに入れない正木坂剣道場で剣道体験などを予定しています。また、防災食を体験する夕食、他校の友だちと交流し合うキャンプなど、楽しい企画を考えています。

● 場所：旧柳生中学校



● 日時：8月5日(金)

午前10時～午後8時

● 対象：小学2年～6年

● 費用：500円

● 申込：公民館に電話かFAX

● 締切：7月8日(金)
※詳しくは、ちらしを「ご覧ください。」

昨年度の様子



田原地区内の
小川で川遊び



月ヶ瀬女性学級

第1回の講座は、プリザーブドフラワーづくりです。ちょっとしたお祝いごとにご自身で作った造花をプレゼントするのもおしゃれなことですね。

● 日：8月20日(土)

● 時：13時30分～

※詳しくは、ちらしを「ご覧になってください。」



館外情報

月ヶ瀬健康相談室より

奈良市国民健康保険加入者が対象の、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した「特定健康診査」をはじめ、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん・子宮がんの集団検診のちらしが届いています。

問い合わせは、月ヶ瀬健康相談室(行政センター内・☎92-0480)

月ヶ瀬小・中学生のみなさんへ

警鐘 スマホに熱中

スマホを持っているみなさんに質問です。毎日どれだけの頻度(11のりかえし使った回数)で使用していますか。LINEへの書き込みをめぐるトラブルやいじめが全国各地の小中学校で起こっています。が、今日はそうした問題とは違った視点でお話をします。

国立青少年教育振興機構が5月2日に、ある調査結果を公表しました。

基本的な生活習慣がよく身につけていたりお手伝いをよくしていたりしている児童生徒は、そうでない児童生徒に比べてスマホや携帯電話を使う熱中度が低い傾向にあるといわれています。

スマホに熱中していないということは、ほかに楽しさを持つていること、友人間や家庭内にはずんだ会話があること、自制心があふれていること、基本的な生活習慣と学力とは深くつながっています。

毎日、同じ時間に起き、寝ていますか?朝食をとっていますか?家で宿題をしていますか?読書をしていますか?

紹介

「ちかよろー月ヶ瀬プロジェクト」

平成26～27年度の奈良県公民館連絡協議会委託事業「地域課題の解決をめざすモデル公民館等プロジェクト事業」に参画した当館では、地域活性化のためのネットワーク「ちかよろー月ヶ瀬プロジェクト」を立ち上げました。委託期間が終了した今年度、有志「月ヶ瀬のみんなを熱くするーチーム」(代表・西浦武男さん)によって、当初の趣旨を引き継がれ、様々な企画が考えられています。

6月20日(月)、クリアート月ヶ瀬において、「地域と人を考えるBARBQ」と銘打って、バーベキューで地域の活性化を考えるひとときをもちました。

※「ちかよろ」とは、論語にある「近き者よるこび、遠き者来たる」という教えを下敷きとして、「まずは地域住民が楽しむこと」で、遠くから人々が集ってくる」という考えを表しています。

6月の月ヶ瀬まなぶ会

6月21日(火)講師に藤田美佳さん(奈良教育大学)をお招きし、自身の生活環境や思い立ちをからませながら、シエンター(性差)など多様な考えが広がりつつあること、特に同性婚や別居婚など、新しい家族のあり方についてお話していただきます。